

商工会が再編

新たな使命と役割を

宮城県商工会連合会

会長 三浦 一夫



新年明けましておめでとう
ございます。会員の皆様には
新たな希望に満ちた新年を迎
えられたことと、心よりお慶
び申し上げます。
さて、昨年のわが国経済は、

中小企業を取り巻く環境に一
部回復の動きは見られるもの
の、雇用情勢の低迷、更には
需要停滞が続くなど未だに問
題が山積みし、依然として厳
しい状況にあります。

そのような中、県内商工会
においては合併再編が一段と
進み、平成十七年一月当初は
六十二あった商工会が二月の
三商工会の合併に始まり、四
月に十商工会、十月に一商工

会と、三十六商工会が十四商
工会に次々に新商工会が誕生
し、現在では四十商工会と大
きく再編が進んだ所でありま
す。

本県においては特に、フル
キャストスタジアム宮城を本
拠地に半世紀ぶりに東北楽天
ゴールデンイーグルスが、プ
ロ野球に新規参入いたし、県
内商工会が歩調を合わせて
「楽天イーグルス商工会みや
ぎ応援団」を立ち上げ、サポ
ート体制の充実を図るとも
に、商工会青年部を中心とし
たフルキャストスタジアムで

の飲食店・地域地場産品の出
店活動と、地域経済の活性化
に少なからず好影響を及ぼし
たところであります。

また、昨年十月二十一日に
は多数のご来賓を賜り、商工
会法施行四十五周年を迎え盛
大なる記念式典を開催できま
したことは、ひとえに会員の
皆様の深いご理解とご尽力の
ことと、改めて心から感謝申
し上げます。

本年、商工会連合会とい
しましては、商工会合併・広
域連携による組織再編を活か
した地域振興、商店街の活性

化、中小企業の健全な発展の
みならず、経営革新や創業支
援等に積極的に取り組み、「会
員にとって魅力ある商工会」、
「地域になくてはならない商
工会」を目指し皆様のご期待
に答えられるよう、邁進して
参りたいと存じます。

つきましては、会員の皆様
には、商工会事業へのなお一
層深いご理解とご協力をお願
いいたすところであります。

最後になりましたが、会員
皆様の益々のご発展とご健勝
を心よりお祈り申し上げます。
で、年頭の挨拶いたします。

元気で活力のある宮城を目指して

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうござ
います。皆様には夢と希望に
満ちた新年を健やかに迎え
ることとお喜び申し上げます。
商工会の皆様方には、地域
の総合的経済団体として、商

工業の発展と地域経済の活性
化のため、日頃御尽力いただ
いていることに深く感謝申し
上げます。

国の構造改革や経済のグロ
ーバル化の進展など、社会情
勢が大きく変化する中、時代
の潮流を予測し、宮城県の飛
躍・発展に向けて、県民の衆
知を集めた「民の力を最大限
に活かす県政運営」を目指し
ます。

宮城県は今、東北楽天ゴー
ルデンイーグルスの誕生や蕪
栗沼地域のラムサール条約登
録などにより、全国から注目
されております。この契機を
活かし、観光政策や企業誘致、
海外戦略の推進など、私自ら
が「宮城県のトップセールス
マン」として、宮城を全国、
そして海外へと広くPRして
まいります。また、新産業の
創出や地域産業の育成といっ
た政策により、地域経済の浮
揚を図り、「元気で活力のあ
る宮城県」を創り上げてまい
りたいと考えております。

次に、厳しい県財政を健全
化するため、経済の活力を取
り戻し、税収の増加を図る一
方、徹底したコストの削減と
組織のスリム化により、生産
性の高い県政運営を進めてま
いります。そして、民間人の
登用、企業や大学との連携を
図るほか、市町村との対話、
さらには東北・北海道プロッ
クでの広域連携などにより、
県民が主役となる真の地方分
権の実現を目指します。

さらに、「安全・安心みや
ぎ」を実現するため、震災対
策の強化や治安の維持、食の
安全の確保、医療や高齢者福
祉の充実、そして子育て環境
の整備を図るほか、年齢や障
害の有無にかかわらず誰もが
安心して暮らせる地域社会の
実現を目指します。

私は、宮城県のリーダーと
して、県民一人ひとりが心か
ら「生まれて良かった」、「育
って良かった」、「住んで良
かった」と思える宮城県を築
いてまいりたいと考えており
ますので、一層の御理解と御
協力をお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆様方の御
健勝と御多幸をお祈り申し上
げ、あいさついたします。